

第81期 事業報告、連結計算書類 及び 計算書類の概要報告



株式会社 **大気社**

世界経済

不安定な状態が続くものの、
地域により異なる景況

国内

世界情勢のリスクがあるも、
投資・需要は堅調に推移

海外

不透明感があるも、
設備投資は堅調に推移

環境システム事業—地域戦略部の新設

重点注力市場での戦略の具体化と推進をするため、地域戦略部を新設し、地域毎に戦略室を設置。

地域戦略部

アセアン 戦略室

アセアン地域
各拠点と連携

東アジア 戦略室

半導体関連
台湾拠点を軸

インド 戦略室

パネル・空調
事業拡大

北米 戦略室

空調事業
体制構築

国内 戦略室

生産性向上
キャパシティ
拡大

塗装システム事業—北米オートメーション企業のM&A

成長事業であるオートメーション領域の強化を目的に、米国大手完成車メーカー（デトロイトスリー）向けに強固な顧客基盤を有する北米オートメーション企業のM&Aを実施。

日米の開発拠点を活かし、ユーザー現場の課題を多角的に分析最適な装置構成と制御方法を備えた自動化システムの提供を目指す。

第81期 連結業績



(単位:億円)

	第80期	第81期	増 減
受 注 工 事 高	2,774	3,517	743 (26.8%)
完 成 工 事 高	2,762	2,861	99 (3.6%)
完成工事総利益	450	552	102
営 業 利 益	179	233	53
経 常 利 益	199	247	48
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	110	155	45

第81期 連結業績



環境システム事業

(単位:億円)

	第80期	第81期	増 減
受注工事高	1,791	2,165	20.9%
ビル空調	537	771	43.4%
産業空調	1,254	1,394	11.2%
完成工事高	1,694	1,831	8.1%
ビル空調	368	461	25.4%
産業空調	1,326	1,369	3.3%
セグメント利益 (経常利益)	152	208	55

第81期 連結業績

塗装システム事業

(単位:億円)

	第80期	第81期	増 減
受注工事高	982	1,351	37.6%
完成工事高	1,069	1,030	▲3.6%
セグメント利益 (経常利益)	42	43	1

対処すべき課題

会社経営の基本方針

OUR PHILOSOPHY 「顧客第一」

PURPOSE

大気をまもり、未来をひらく。

私たちの技術と創意を通じて、産業社会の高度化と地球環境との調和を図り、人々の豊かな暮らしに貢献する。

VISION

世界の知を、現場のカタチに。

「グリーンテクノロジー」と「ロボティクスオートメーション」に先端技術を掛け合わせ、エンジニアリング企業として世界中の現場で最適な解を創り出す。

OUR VALUES

One TAIKISHA, One TEAM

国や文化を越えて一人ひとりのユニークな発想を尊重し、学び合い、世界の大気社グループの総力に変えていく。

Open Challenge, Quick Response

変化を恐れず何事もオープンマインドで受け入れ、日々の改善や新たなチャレンジ、そして自己成長へと繋げていく。

Ownership Belongs to Everyone

すべての社員が、日々の現場からその先の社会へ広がる価値にまで当事者意識を持ち、未来志向で目指すべきゴールを自ら描き、行動する。

対処すべき課題

会社経営の基本方針

PURPOSE 大気をまもり、未来をひらく。

私たちの技術と創意を通じて、
産業社会の高度化と地球環境との調和を図り、
人々の豊かな暮らしに貢献する。

対処すべき課題

会社経営の基本方針

VISION 世界の知を、現場のカタチに。

「グリーンテクノロジー」と
「ロボティクスオートメーション」に
先端技術を掛け合わせ、
エンジニアリング企業として世界中の現場で最適
な解を創り出す。

対処すべき課題

会社経営の基本方針

OUR VALUES

One TAIKISHA, One TEAM

国や文化を越えて一人ひとりのユニークな発想を尊重し、
学び合い、世界の大気社グループの総力に変えていく。

Open Challenge, Quick Response

変化を恐れず何事もオープンマインドで受け入れ、日々の改善や新たなチャレンジ、そして自己成長へと繋げていく。

Ownership Belongs to Everyone

すべての社員が、日々の現場からその先の社会へ広がる価値にまで当事者意識を持ち、未来志向で目指すべきゴールを自ら描き、行動する。

10年プラン2035～2035年のありたい姿

Be Engineering

for a Sustainable Society

「持続可能な社会の構築」に貢献する
グローバルエンジニアリング企業



| 戦略指針_1 |

Innovative Engineering

「さまざまな工学分野の要素技術」を複合化することで
求められる機能を発揮するシステム・仕組みを構築し
スマートでカーボンニュートラルな産業発展に貢献する企業へ



| 戦略指針_2 |

Global Inclusion

地球規模(グローバル)の環境・社会課題の解決をめざして
世界各地(ローカル)に根差したビジネスを展開し
世界各地の産業・社会・人々と共に繁栄できる企業へ

対処すべき課題



10年プラン2035～目標とする経営指標

10年プラン2035 (2035年3月期)

■完成工事目標 5,000億円超

■ROE 12%以上

■配当政策 (DOE) 5%以上

中期経営計画2031 (2029年3月期-2031年3月期)

■完成工事目標 4,000億円

■ROE 11%

■配当政策 (DOE) 4.5%

中期経営計画 (2026年3月期-2028年3月期)

■完成工事目標 3,365億円

■ROE 10.3%

■配当政策 (DOE) 4.5%

対処すべき課題



中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える
制度・体制の整備

対処すべき課題

中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える 制度・体制の整備

1. 成長投資・基盤インフラ投資

■事業成長投資(ドライ加飾、R&D等)	65億円
■キャピタルアロケーション(日米他)	220億円
■デジタル成長投資(BIM&DX等)	70億円
■成長のための人的投資(獲得・教育)	25億円
■基盤インフラ投資	35億円

2. 株主還元

■配当	165億円
■自己株式取得	150億円

3. 政策保有株式の売却

2028年3月末 純資産比率**15%以下**を目標へ
株高を鑑み、3年間の売却金額を**95億円**に見直し

対処すべき課題

中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える 制度・体制の整備

1. 環境システム事業

- 市場戦略 半導体・電子部品市場におけるプレゼンスの維持・向上
- 地域戦略 日本・ASEANにおける事業基盤強化
- 技術戦略 カーボンニュートラルに向けたGXエンジニアリング技術開発の推進

2. 塗装システム事業

- 四輪市場におけるプレゼンスの維持・向上
ドライ加飾技術実用化、オートメーション技術高度化
- 非四輪市場におけるプレゼンスの維持・向上
既存技術の他産業展開、基幹2事業の技術融合

3. 新規事業

- 調査～事業開発までの一貫した体制を確立
- 事業開発基盤強化、多様な技術の融合

対処すべき課題

中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)

「変革に向けた再構築」の3年間

財務戦略の実行

成長戦略の実行

成長戦略を支える 制度・体制の整備

1. 「事業推進・モニタリング体制」の整備

成長戦略会議、デジタル・イノベーション委員会を通じた経営資源配分戦略とデジタル戦略の監督・執行を強化

2. グローバルガバナンスの強化

「グループ執行役員制度」、「新管理会計制度」、「グローバル共通システム基盤」導入によるグローバルガバナンスの強化

3. グローバル人材ポートフォリオマネジメントの構築

海外拠点の人材データベースを構築・運用
専門人材の獲得、海外向け人材育成体制の強化によるグローバルな人材基盤を強化

資産及び負債・資本の状況

資産
2,868億円
(+183億円)

負債
1,165億円
(+46億円)

資本(純資産)
1,702億円
(+137億円)

資産及び負債・資本の状況

資産
2,868億円
(+183億円)

負債
1,165億円
(+46億円)

資本(純資産)
1,702億円
(+137億円)

資産及び負債・資本の状況

資産
2,868億円
(+183億円)

負債
1,165億円
(+46億円)

資本(純資産)
1,702億円
(+137億円)

- 貸借対照表
- 連結損益計算書
- 損益計算書

第81期 事業報告、連結計算書類 及び 計算書類の概要報告



株式会社 **大気社**